

## 人生最大の怪我

それは平成 23 年の 9 月、台風の 2、3 日後でした。

私は、明け方、未だ月が出て、星が出ている暗い中を  
自転車に乗っていて

「ああ綺麗な星だな、月だなと空を眺めていて」

深さ 1.3 メートル程の用水路に自転車ごと落ちてしまいました。

左目の上の骨は陥没し、肩胛骨も一部折れ

左手がきかない中、何とか片手で自転車を引き上げ

近くにあった木を足がかりにして用水路から必死の思いで這い上がりました。

目が腫れて見えなくなり、靴は流されて靴下のまま

フラフラしながら自転車を漕ぎ 30 分程かけて何とか自宅にたどり着きました。

家族が救急車を呼ぶと言ったのですが、幸い外見上は大きな出血もなかったので  
救急車を呼ぶ事は止めさせ、そのまま寝ていました。

翌日には何とか立てるようになりました。

結局、病院にも行かず薬も飲まず、毎日近くの温泉に行き

温湿布をしたり、マート療法に通ったりして

自力で自然に治しました。

ただテリー伊藤が学生時代に投石を受け斜視に成ったそうですが

私も最近、事故の後遺症で斜視気味で視力の左右差があり

歩くのもフラフラし、手の痺れも未だあります。

幸い仕事をする上での近距離で静止したのを見る事には支障なく

痺れは有るものの作業には支障を来していない事が幸いです。

ただ右側の焦点がぼやけ、左目のぐちゃぐちゃした感じも有る為、

ちょっと目つきが悪い、怖そうなおじさんと見られてしまうかもしれません。

自己弁護で、くらない話を書いてしまいました。

こんな私ですがどうぞ宜しくお願い致します。

